



障がいのある子どもたちの笑顔のために



YMCAインターナショナル・チャリティーラン2021

千葉・とちぎ・ぐんまYMCA～バーチャリティーラン～



Virtual
real
Charity
RUN



今回は、スマホ用歩数計アプリ「RenoBody」を利用して開催します!



バーチャルだから、いつでも・できる!!
みんなが・できた!!
あなたのレコード(記録)で、ぜひ参加してくださいね。

受付期間: 2022年 1月11日(火)～31日(月)

競技実施期間: 個人参加 2月10日(木)～18日(金) 9日間

チーム参加 2月19日(土)～28日(月) 10日間

閉会式・表彰式: 3月6日(日)13:00～ ※YouTubeライブ配信予定

オプション企画: 「誰でもウォーキングチャレンジ」も同時開催

■全国協賛

National Sponsor



■プライズスポンサー

Prize Sponsor

キャセイパシフィック航空会社

デサントジャパン株式会社

マテル・インターナショナル株式会社

【主催】 一般財団法人千葉YMCA・公益財団法人とちぎYMCA・公益財団法人ぐんまYMCA

【共催】 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

ワイズメンズクラブ(千葉・千葉ウエスト・宇都宮・宇都宮東・那須・足利・前橋)
公益財団法人日本YMCA同盟

【全国後援】 内閣府・厚生労働省・社会福祉法人全国社会福祉協議会・スポーツ庁

※各YMCAの後援については裏表紙をご覧ください。

ご参加は
こちらから



※このパンフレットは、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社様のご支援で作成しております。

◎競技種目

申込締切
1/31(月)

①「チームレース」(チーム参加)

10日間の期間中に自由に歩き、チームの合計歩数で競うウォーキング大会です。

- ◆開催期間:2月19日(土)~28日(月) 計10日間
- ◆スマホ用歩数計アプリ「RenoBody」を使用(ダウンロード無料。詳しくはチャリティーラン公式サイトをご覧ください。)
- ◆チーム構成:企業・団体・学校・同好会・ご家族など、5名のチームを作ってお参加ください。
- ◆参加費:1チーム 10,000円
- ◆表彰:入賞チーム(1-3位、及び、特別賞を設け表彰いたします)

申込締切
1/31(月)

②「らくらくウォーク」(個人参加)

9日間の期間中に自由に歩き、個人の合計歩数で競うウォーキング大会です。

- ◆開催期間:2月10日(木)~18日(金) 計9日間
- ◆スマホ用歩数計アプリ「RenoBody」を使用(ダウンロード無料。詳しくはチャリティーラン公式サイトをご覧ください。)
- ◆参加費:ひとり 2,000円
- ◆表彰:入賞チーム(1-3位を表彰いたします)

①②のお申し込み方法 1/31までに下記のURLまたはQRコードからアクセスして、必要事項をご入力ください。

申込サイト <https://forms.gle/r6WbTF88GiZuLwzR9>

申込、入金確認後に参加者IDをご連絡します。



申込締切
2/25(金)

③「誰でもウォーキングチャレンジ」(個人参加)

みんなで497.19km(よくなっていく)を目指すプログラムです。順位を競うものではありません。

- ◆開催期間:2月10日(木)~28日(月) 計19日間
- ◆距離の測定は、お持ちのランニングアプリやGoogle マップ等で測定してください。アプリ等での測定が難しい場合は、おおよその距離を記録することも可能です。例)通勤経路の自宅から最寄り駅までおおよそ2kmのため、2kmで記録。
- ◆参加費:ひとり 500円

③のお申し込み方法 2/25までに下記のURLまたはQRコードからアクセスして、必要事項をご入力ください。

申込サイト <https://forms.gle/C8noiaH6tjXkKY9s9>

申込、入金確認後に記録申請用ウェブサイトをお知らせします。



YMCAピンクシャツデー ※2022年は2月23日(水)

「ピンクシャツデー」は、2007年、カナダの学生2人から始まったいじめ反対運動です。ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身につけて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。

このエピソードはSNS等で世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。カナダで最初にこの出来事があった2月の最終水曜日に私たちもいじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日としています。

ぜひ競技期間中にピンクのものを身につけて、写真をハッシュタグ(#YMCAPINK #バーチャリティーラン)とともにSNSにアップしていただくか、バーチャリティーラン掲示板に写真を投稿してください!

◎注意事項

- ・入力方法に不安がある場合は、事務局またはYMCAスタッフまでご相談ください。
- ・感染防止対策としてマスクの着用を推奨しますが、体力や呼吸の状況に応じてマスクを外すなど、ご自身で調整してください。
- ・測定時は交通ルールに従い、安全に留意しながら実施してください。測定中、測定前後においての事故・怪我については、YMCAにて責任を負いかねますのでご了承ください。不安がある場合には、保険の加入をお勧めいたします。

◎チャリティーラン参加におけるお願い

- ・エントリー後の参加費は返金いたしません。大会趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。
- ・投稿していただいた写真はYMCAのホームページやブログ、パンフレット等に掲載させていただく場合があります。不都合などありましたら、あらかじめ事務局までお知らせください。
- ・体調がすぐれない場合は、無理をしないようにチーム(個人)で判断してください。
- ・各チームで撮影などを行う場合は、参加者同士が密にならないように配慮してください。
- ・歩行中は、必要以上の大声を出さないように配慮ください。

◎注意事項

- ・主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報保護に関する法律・関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づいてこれを取り扱います。

以下の方法によるサポーターも募集しています！

1. チームスポンサーとしてご参加
チームとして出場されない場合も、参加費(1チームにつき1万円)をご寄付頂けましたら、事務局が出場者をご用意します。
2. 運営スポンサーとして参加
大会の趣旨にご賛同いただける個人・企業・団体様に、支援金や賞品などのご寄付をお願いしています。

<お申込み方法>

1月31日(月)までに、事務局までご一報ください。

*サポーターの皆様は、公式サイト／報告書等でご紹介させていただきます。

申込締切
1/31(月)

■チャリティーランとは・・・

障がいのある子どもたちも、そうではない子どもたちも、ともに幸せに生きていける社会を目指して、1987年に国際賛助会(FCSC)の主催により、全国初のチャリティーランが東京で開催されました。その後、各地に広がり、現在はYMCAインターナショナル・チャリティーランとして、全国21カ所で開催され、年間約1万2千人の皆様、ランナーや運営ボランティアとしてご参加をいただいています。全国各地で集められた支援金は、すべてYMCAが全国で展開する「子どもたちのための特別支援プログラム」に用いられ、年間400のプログラムを実施し、約5,000名の子どもたちが参加しています。チャリティーランのスローガン「LOVE ON THE RUN」は私たちの感じていることや、行動指針を表したものです。すべての人への思いやりを行動にし、周りにいる人たちに伝える方法のひとつとしてチャリティーランを開催し続けています。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため、千葉・とちぎ・ぐんまの合同バーチャル開催としてこの運動を続けています。



千葉・とちぎ・ぐんまYMCAインターナショナル・チャリティーラン公式サイト
https://www.tochigiymca.org/society/charity_run/





みつかる。つながる。よくなっていく。

【ローカル後援(予定)】

千葉YMCA

千葉県、千葉県教育委員会、千葉県社会福祉協議会、船橋市、船橋市教育委員会、船橋市社会福祉協議会

とちぎYMCA

栃木県、栃木県教育委員会、栃木県社会福祉協議会、宇都宮市、宇都宮市教育委員会、宇都宮市社会福祉協議会、宇都宮市障害者福祉会連合会、栃木県看護協会、下野新聞社、NHK宇都宮放送局、とちぎテレビ、栃木放送、宇都宮ケーブルテレビ、エフエム栃木、コミュニティFM宮ラジ

ぐんまYMCA

千葉・とちぎ・ぐんまYMCAインターナショナル・チャリティーラン事務局

〒320-0041 栃木県宇都宮市松原2-7-42(とちぎYMCA内) TEL:028-624-2546 FAX:028-624-2489
e-mail: charityrun@tochigi-ymca.org

実行委員長：榎 一光(千葉)・岡田 孝司(とちぎ)・阿部 幹夫(ぐんま)
各YMCA担当スタッフ：山添・真鍋(千葉)・菅井(とちぎ)・村上(ぐんま)
事務局スタッフ：塩澤・荒井